



〒892-0841
鹿兒島市照国町13-42
カトリック鹿兒島司教区
電話099 (226) 5100
振込口座 02030-2-8359
編集発行 教区広報部
1部60円年間千共1100円



神学生養成費に更なる協力を

逼迫する財政を経済問題評議会で検討

五月十一日(日)午後、教区本部で昨年度の決算及び今年度の予算を審議し、教区財政の正常化について意見を交す「教区経済問題評議会」が開催された。

五月十一日(日)午後、教区本部で昨年度の決算及び今年度の予算を審議し、教区財政の正常化について意見を交す「教区経済問題評議会」が開催された。

五月十一日(日)午後、教区本部で昨年度の決算及び今年度の予算を審議し、教区財政の正常化について意見を交す「教区経済問題評議会」が開催された。

教会学校の集いを開催

ゴールデンウィークに大島地区教会

五月三日(土)奄美地区宣教司牧を考える会の青少年司牧委員会主催で、大島地区教会学校の集い「いもぐれ! みんなで遊ぼう!」を開催いたしました。

五月三日(土)奄美地区宣教司牧を考える会の青少年司牧委員会主催で、大島地区教会学校の集い「いもぐれ! みんなで遊ぼう!」を開催いたしました。



五月十一日(日)午後、教区本部で昨年度の決算及び今年度の予算を審議し、教区財政の正常化について意見を交す「教区経済問題評議会」が開催された。

五月十一日(日)午後、教区本部で昨年度の決算及び今年度の予算を審議し、教区財政の正常化について意見を交す「教区経済問題評議会」が開催された。

五月十一日(日)午後、教区本部で昨年度の決算及び今年度の予算を審議し、教区財政の正常化について意見を交す「教区経済問題評議会」が開催された。

医療者の集いを開催

カトリック医師会と看護協会

印象的な患者さんや、今実践していることについて発表し、その後小グループで話し合いを行う。

カトリック医師会と看護協会の鹿兒島支部では、六月十五日(日)十三時から十六時まで、ザビエル教会で医療者の集いを開催する。

「召命について」のお話を子供たちにして頂きました。ご自身の召命体験をもとに分かりやすくユーモア溢れたお話は子供たちも楽しそうでした。

2014きぼうの電話カウンセリング講座日程

回	月	日	曜	講師	内容
※	6	14	土	事務局	説明会 14時と19時(2回)
第1回	6	20	金	竹山 昭神父	共に歩むためにI
第2回	6	27	金	大坪治彦先生	カウンセリングの基礎知識I
第3回	7	4	金	大坪治彦先生	カウンセリングの基礎知識II
第4回	7	11	金	大坪治彦先生	よい聴き手となるためにI
第5回	7	18	金	事務局	電話カウンセリングの実際①
第6回	7	28	月	森口 進先生	アルコール依存症-その関わりI 公開講座
第7回	8	4	月	森口 進先生	アルコール依存症-その関わりII 公開講座
※	8	8	金	事務局	親睦会①(詳細は後日)
第8回	8	29	金	今林俊一先生	家族の人間関係
第9回	9	5	金	今林俊一先生	青少年の心理I
第10回	9	12	金	今林俊一先生	青少年の心理II
第11回	9	19	金	事務局	電話カウンセリングの実際②
第12回	9	26	金	郡山健次郎司教	それでも「きぼうの電話」
第13回	10	3	金	有倉巳幸先生	職場の人間関係
第14回	10	10	金	有倉巳幸先生	人間関係の中のストレス
第15回	10	17	金	大坪治彦先生	よい聴き手となるためにII
第16回	10	24	金	大坪治彦先生	よい聴き手となるためにIII
第17回	10	31	金	大坪治彦先生	よい聴き手となるためにIV
第18回	11	7	金	竹山 昭神父	共に歩むためにII
第19回	11	14	金	竹山 昭神父	共に歩むためにIII 修了式・認定式
第20回	11	21	金	事務局	電話カウンセリングの実際③
※	11	28	金	事務局(研修)	新人オリエンテーション

影をし、また近いうちに皆で集まることを約束して今回の教会学校の集いを終了しました。

今回の参加者数は過去最高でしたが、次回の集いはさらに多数の子供たちが参加してくれるよう、各小教区の神父様、シスター、各保護者の皆様のご協力をお願い致します。

「追いつめられた人たちの声に耳を傾ける」電話ボランティアの相談員養成のため開始されたもので、今年で二十六回目となる。

カウんセリング講座開催

鹿兒島きぼうの電話

円滑な人間関係づくりのノウハウを学べる鹿兒島きぼうの電話の「カウんセリング講座」が今年も六月二十日にスタートする。

谷山教会献堂五十周年記念式典

6月8日(日) 記念ミサ 13時 祝賀会 14時30分

皆様の参列を心からお待ちしております。尚、駐車場に限りがありますので、できるだけ公共の交通機関を利用してご来場下さい。

第2回子ども大会のご案内
一聖書学校一
日時: 8月3日(日)~5日(火)
場所: 未定
対象: 小学生(未洗者も可)
対問合: 鴨池教会 泉神父まで
TEL 099 (257) 8097
※大会スタッフを募集しています。

寄り添って共に居るだけでいい

東日本大震災被災地での任務を終えて

教区終身助祭 川口 茂



被災地での任務を終えた私は、三月三十一日、岩手県大槌町を午前八時に出発して、列車、飛行機、バスを乗り継いで午後八時に自宅に到着しました。

被災地の復興は子や孫が安心して暮らせるように、そしていつかまた来るかもしれない津波に備えて高台移転、新たな防潮堤、住宅地を盛土でかさ上げすることによって安全な町づくりを目指して大規模に進められています。この日も朝早くから作業の準備のために働く多くの人々を見かけ「また来たらいいな」と思いました。ご支援くださいました多くの皆様方本当にありがとうございました。たくさんのお言葉とお祈り、誠にありがとうございました。心から熱く御礼申し上げます。

本カトリック司教協議会のひとつの委員会で、パチカンに本部を置く国際カリタスの一員として国内外における援助活動や啓発活動を行う部門です。

日本の司教方は、東日本大震災ではいち早く被災者を支援する活動を始められました。全国の十六の各司教区は長崎教会管区、大阪教会管区、東京教会管区、三つのに分けられています。その管区の三人の司教長は被災地が仙台教区内に多くありますから、仙台教区サポートセンターの立ち上げに当たりました。

岩手、宮城、福島、三県にまたがって八つのボランティアベースが設立されました。大槌ベースは長崎教会管区です。高見大司教様、郡山司教様、宮原司教様、押川司教様、担当司教の大方教区の浜口司教様のお話し合いで決定されました。実務は、各教区の事務局長とベース長がメンバーとなり、長崎教会管区東日本大震災復興支援活動を運営しています。

大槌ベースには所属教区が適当と認められた者と雇用契約をして長期に活動をするスタッフがいいます。大槌町社会福祉協議会、大槌町被災者支援室と連携して被災者の皆さんがお求めになる活動を受け付けし、この活動の助けをボランティアさんの受け付けをします。またこのために宿泊所、食事の準備等ボランティアさんの生活できる環境を確保しております。バス、トイレ、寝具、調理器などすべて新しいものです。日本カトリック司教協議会は、アメリカカリタス、ドイツカリタスの援助を受けてさらに三年間の支援を継続することを決めました。

カトリック幼稚園便り① 母の日のお祝い会を通して

聖マリア学園 吉野幼稚園

五月九日(金) 学校法人聖マリア学園の吉野幼稚園では「母の日のお祝い会」を実施しました。

お母様方にとってこの母の日のお祝い会が、いつも一緒にいるとなかなか気づかない子供の成長を感じられる良いきっかけとなったようです。

子供たちからの感謝の言葉や一生懸命作ったプレゼントに思わず涙ぐむ方も少なかった。



五月九日(金) 学校法人聖マリア学園の吉野幼稚園では「母の日のお祝い会」を実施しました。

お母様方にとってこの母の日のお祝い会が、いつも一緒にいるとなかなか気づかない子供の成長を感じられる良いきっかけとなったようです。

子供たちからの感謝の言葉や一生懸命作ったプレゼントに思わず涙ぐむ方も少なかった。

母親で「ある」とことと母親に「なる」とことの違いは神様から与えられた命に対する覚悟と言えらるでしょう。この「覚悟」が母親を真に母親たらしめるのかもしれない。親が「生きざま」を子供に伝えること、これは「知」の大切さ、そしてそれを磨くことの必要性という新しい視点を与えてくれました。

ところで、旧約聖書が書かれたヘブライ語でも新約聖書が書かれたギリシア語

でも「知」は女性名詞です。もしかしたら、神様は子供を育てるにあたって「知」を女性に与えたのかもしれない。という事は、女性はこの「知」を担う役目を与えられている、ということ。

昔から血縁関係のことを「血を分ける」と言います。現代では「血」だけではなく、「知」を分けることも子供の成長にとって欠いてはならないことかもしれません。今、この「知」に病垂れが付いた「痴」が、日本人全体に生きていることの本質を見せなくしてしまっているようにも思えます。

「知」とは情報の集積のことではありません。様々な経験を通じて自らが見え、学び取ったことの総称と言えます。これこそが既述した親の「生きざま」であり、子供に対する大きな遺産となることではないでしょうか。

講師は文学サロン「月の舟」(中町)の三嶽公子さんでした。鹿児島に於ける「知」の発信源でもある月の舟を一度、訪れてみては如何でしょうか。

東日本大震災被災者のための祈りⅡ

父である神よ、すべての人に限りなくいつくしみを注いでくださるあなたに、希望と信頼をこめて祈ります。東日本大震災によって今もなお苦しい生活を送り、原発事故によって不安な日々を過ごす人々の心を照らし、希望を失うことがないように支えてください。また、亡くなられた人々には、永遠の安らぎをお与えください。

すべての人の苦しみを担われたキリストがいつもともにいてくださることを、わたしたちがあかしく喜びますように。わたしたちの主イエス・キリストによって、アーメン。

日本カトリック司教協議会認可

+KABAYAN SEKSIYON+

Ang Taon ng Pananampalataya: Aking Pakikisangkot?

Ang Taon ng Pananampalataya ng Simbahan ay nasa dakong kalagitnaan; maaari itong maging tamang panahon para suriin an gating pag-unlad.

Ang pananampalataya ay tungkol sa ating pakikipag-ugnayan kay Hesukristo; kaya't tahasan nating masasabi na bago pa man tayo makapagbahagi ng Magandang Balita sa ating kapwa, kailangang muna nating palalimin an gating personal na pananampalataya kay Kristo. Ayon kay Papa Pablo VI: "Tagapaghatid ng Magandang Balita ang Simbahan, ngunit nagsisimula siya sa pagpapahayag ng Mabuting Balita sa kanyang sarili...Naipapahayag ang Mabuting Balita sa Simbahan sa pamamagitan ng kanyang tuloy-tuloy na pagbabalik-loob at pagpapanibago upang makapagpahayag ng Mabuting Balita sa paraang kapani-paniwala" (Evangelii Nuntiandi, 15).

Buong katapatan nating tinatanong: Nasaan si Kristo sa aking buhay? Lalo ba akong naging taimtim sa pakikibahagi ko sa Eukaristiya? May panahon ba ako para magdasal? Bina-

Basa ko ba ang Salita ng Diyos upang lalo kong mahal in si Hesus at pahintulutan siyang tanglawan ang aking mga pagdedesiyon? Anong uri ng pagiging saksi ang ibinibigay ko sa mga miyembro ng aking pamilya, mga kaibigan at mga kasama sa trabaho?

Huwag natin palampasin ang paanyaya ni Papa Benedikto XVI na buksan ang "pinto ng pananampalataya", pumasok doon at muling tuklasin at panibaguhin ang inyong ugnayan kay Kristo at sa kanyang Simbahan.

Katesismo sa "Taon ng Pananampalataya (Fr. Dino Orolfo)

司教執務室便り

み心に対する信心



六月と言えば梅雨の季節。しかし、私たち信者にとつては、六月と言えはみ心の月。中央協議会のホームページの解説によると、み心の信心は「十七世紀にフランスで広まり」、「一八五六年に教皇ピオ九世によつて祭日として祝われるようになった」のだそうである。歴史的なことはともかく、イエスキリストは、聖マルガリタ・マリア・アラコック(一六四七〜九〇)に「愛情に燃えているみ心を示して、人々の間に(愛が)欠けている冷淡な心を嘆か

復活祭に遠足 鴨池教会
鴨池教会では、復活の主日の四月二十日に南大隅町にある「花の木農場」へのご復活遠足を行いました。泉神父はじめ四十八人の信者が参加しました。南大隅町到着後、雄川の滝展望所を見学。花の木農場内では同農場理事長の娘さんであり信者の中村邦子さんから、同農場内で進行中であるザビエル初代教会(レンガ造)の一部保存復元計画の説明を受けました。一行は、同農場施設内で弁当を頂き、今春、鹿屋教区の主任司祭として移動な



広報部長就任のご挨拶とお願い

さてこの度、教区広報部の責任者の役を引き受けることになりました。長年広報を担当している山下さんの力を借りながら、一人でも多くの方々に親しまれる教区報づくりに頑張っていきたいと思っております。そのためには紙面を埋める様々な原稿が必要です。身近なところの小さな記事でも構いません。個人あるいは各小教区広報担当者等を通してお知らせください。教区報が教区全体の情報源となり、教区民全体が情報を共有できる機関紙になればと思います。よろしくお願ひします。(広報部長 泉 浩二)

十字架の道行き完成
祈りの家「マリア山荘」の愛称で呼ばれる溝辺教会(坂本進神父)の敷地内に「マリアの泉」と広い敷地を利用して、散策しながら祈る「十字架の道行き」が完成し、三月三十日(日)その祝別式が行われた。



Table with 2 columns: Date and Event. Includes events like '主の昇天', '三教区司祭合同黙想会', '聖霊降臨の主日', '谷山教会五十周年記念ミサ', etc.

鈴木神父のやさしい言葉 信仰を固める理性と知性

イエスキリストは「心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くし、(力を尽くして)、あなたに愛する主を愛しなさい」と語られました(マルコ12・30、マタイ22・37、ルカ10・27)。とても有名な言葉ですが、「思いを尽くして」ということが何を意味しているのか今ひとつはつきりとしません。聖書を読むときにこの「よく分

からない」という点を突き詰めていくと意外な発見があります。また、それによつて聖書の理解が深まってくるのです。さて、この「思い」と訳された言葉は原語では「知性の力」を意味します。つまり、神様を愛するためには信仰という心や精神の働きだけでなく、理性の働

ではないでしょうか。また、学びの過程に於いて聖書に対して様々な疑問を持つことも少なからず生じるかもしれません。このことについては是非、留意してもらいたいのですが、疑問を持つということは決して信仰に反することではありません。それが信仰が深まる契機となる可能性を秘めているのです。

ならば、別のものをそれと誤って呼びもとめるかもしれません(「告白」1・1)と著作の中で神様に訴えています。ときとして知的な営みを通じて、正しく神様やイエスキリストを理解しようとしなければならぬ、それは神様に至る道であるイエスキリストを信じるのではなく、もしかしら自ら作り上げた亜流の福音や道徳的に解釈した御言葉を信じることになつてしまいかも知れません。

祈りの意向
【ノベナ】 聖ペトロ・聖パウロの祝日を前にペトロの素直さ、パウロの熱心さに倣うことができますように(21日〜29日)
【祈祷の使徒会】 世界共通 教 教 教 ヨーロッパの信仰 日本教会 家族の絆
参加者募集 『福音と社会』分かち合い
テーマ: 聖書と原典
日時: 6月14日(土) 14時〜16時
場所: ザビエル教会 ※旧・新約聖書をご持参下さい。
問合せ: 山下和美(紫原教会) TEL 〇八〇(一七〇四) 八三一五

キリシタンの歴史(25)

内村鑑三とキリスト教(三)

溝辺教会主任司祭 坂本 進

一 無教会主義と内村鑑三―矢内原忠雄の理解

日本の代表的キリスト者・内村鑑三の名は「無教会主義」の名と結びついています。

「無教会主義」について、内村の愛弟子で塚本虎二と共に内村の後継者となった矢内原忠雄(元東大総長)はこう述べています。

「内村鑑三の無教会主義は宗教改革の事業であり、それは、『人の義とせらるるは律法の行為によるにあらず、信仰によるなり』というロマ書三章二十八節の原理を明らかにされた点にあります。深い罪の自覚を持たれ、罪から来る心の不安に苦しみ、魂の平安を求めて、内村先生はアメリカに行かれた。そしていろいろ苦しんでおられるうちに、アマースト大学のシ―リー学長の言葉『内村君、君の中からは救いはでないよ』から、人の義とされるのは、行為によらず信仰によることを認識し、かつ信じることによって心の平安を得られたのです。ここに、内村鑑三の宗教改革の根本信仰の基礎があります」(矢内原忠雄『内村鑑三とともに』東京大学出版会一九六二年 三四四―三四五頁)

「また、内村先生の宗教改革には、武士道であるとか、儒教であるとか、日本の道徳・歴史が教えられていた。これも、宣教師に氣にいらなかった理由でした。内村先生はキリスト者で

あるけれども、牧師の資格をとってはいません。牧師の資格を持っていない者が聖書を講義してはいけません。このように、宣教師たちは内村先生を非難したのです。『日本のキリスト教』というものが、先生の強調されることであつたのです。民族的基盤にキリストの福音を接ぎ木することによって、キリスト教は、本当に日本国民の信仰となることが出る。これが、内村先生の日本のキリスト教の主張でありました」(同書三四七頁)

「これまでの教会は、『教会の中に救いがある』と主張してききましたが、無教会主義は『教会の外に救いがある』ことを主張しています。『エクレシア』(集会)は、『シナゴグ』(会堂)ではなく、『キリストの体たる霊的共同体』であり『伝統によってできた制度としての教会』ではないのです。人は制度によって救われるのではなく、信仰によって救われるのです」(同書三五〇―三五四頁)

「無教会主義は、従って洗礼、聖さん(聖体祭儀・ミサ)、秘跡(サクラメント)を持ちません。目に見える組織の教会員にならなくてもキリストチャンであることができることを無教会主義は明らかにしたので、キリストを信じて救われる者の範囲が教会の外に拡大されたと共に、神の言葉や宣べ伝える伝道の仕事も、教会の決めた聖職者の資格の制限を離れて、すべての信者に対して拡張されたのです。無教会では万人が福音の伝道者なのです。そして、無教会主義のモットーは『霊と真実をもって』礼拝し、伝道をしていくということなのです」(同書三五四―三六一頁)

二 無教会主義をどう評価するか

矢内原先生が理解された内村鑑三の無教会主義のあり方を考える時に、なぜ、そのような形が出てきたのかという視て立つた時代

背景を知ることが、とても大切なことのように思われます。

内村先生は、「無教会主義」という形によって、日本的キリスト教の一つの姿を提示されたのではないのでしょうか。それは、インカルチュレーション(キリスト教の土着化)という問題につながっていくのです。それはまた、第二バチカン公会議において、教皇ヨハネ二十三世が提示された新しい現代社会と教会に対する理解の仕方につながられていくものでもありません。『すべての信者が福音宣教に招かれていく』という第二公会議の信徒使徒職の方向性につながるのですが、いかがでしょうか。

日本基督教年鑑を見ると、今も沢山の無教会主義の集会場が記されています。「イエス・キリスト」を救い主として賛美・礼拝・伝道する人々が、あらゆる場所に広がっていか

ることが、これは何と素晴らしいことではないでしょうか。内村鑑三の播いた種は、二〇一四年の今も、教育界、司法界、産業界に広がられていつているのです。島根県にある『基督教独立学園高校』、山形県の『キリスト教愛真高校』は、この流れにある高校です。

カトリック教会と内村先生の無教会主義は、信仰と教会理解において異なるところがありませんが、「救い主イエス・キリストの愛と真理」を実現していることと一にさせているのではないのでしょうか。

また、日本のキリスト教を考えると、主流派から批判の対象となつているものの存在は、決して小さなものではありません。カトリック教会においても、日本に土着化するキリスト教のあり方を考える上で、内村は見過ごせないクリスチャンなのではないでしょうか。

種パン

思います。

二十世紀は「戦争の世紀」だったと言えます。その百年間のどこを輪切りにしても夥しい人間の血が流れ出します。そして、地球環境も大きく破壊されました。そのことの痛悔の痛みを噛み締め、希望を持って新しい世紀の扉を開いたのですが、テロや民族間の紛争、大国のエゴが惹き起こす地域戦争など各地で紛争が勃発し、とても不安定な世界情勢の中で私たちは現代世界を生きています。そして私たちの国の権力者たちは、今、

人間らしく生きられる社会

「国のかたち」を大きく変えようとしています。国家権力の乱用を制限する最高の規範である「憲法」。この憲法に基づいて、国の有様を保つてきた「立憲主義」そのものが蔑ろにされようとしています。そうなれば、人間の尊厳さが損なわれ、「基本的人權」は侵害されてしまうことでしょう。とても「人間らしく生きられる社会」とは言えない状況がやってくるに思われます。そんなことは杞憂だ」と言いたい人もいるでしょう。しかし「今を生きて」その現実社会のありのままの姿を直視し、どのようにしたら「人間らしく生きられる社会」を築き上げるか、どうできるのかを考えると、重大なことだと思えます。「無関心」は福音的な生き方ではありません。(玉里教会主任司祭・小隈憲士)



Kanji Uchimura 内村鑑三

文芸

短歌

鹿兒島純心 川上 和
高札に浦上村の灯消え津和野の旅に曳かれし真冬

三尺牢眠れぬ夜半に側に立つサンタマリアの御姿清し(津和野殉教祭五月三日に寄せて)

鴨池教会 前田 儀子
妹と行ききたかりしブルゴタの丘への径もおもふのみに過ぎ

国分教会 市来 房枝
復活迎えし朝早起きし旧約聖書一章を読む故郷へ旅立つ司祭風薫る

俳句

鹿兒島純心 川上 和
緑風に御母微笑むミサの道
白バラに平和の願い東にして

鹿兒島市 徳永ノブ子
ミサ拝聴すがし心の聖母月
母の日の母より永く生きしかな

純心学園 山頭 信子
さくら鯛入口跨ぐうわうわーっ
命日や母子草摘み今朝のミサ

霧島市 政 ノブ子
復活祭恵みの雨に宴かな
故郷へ旅立つ司祭風薫る

頑張っています！神学生

大田 聖さん(福岡コレジオ)



ときも昨年は人数が少ない感じが、少し「寂しい」と感じる時もありました。が、今は聖堂内も明るくなつたような気がします。



福岡コレジオの聖堂

福岡コレジオは長崎と違いますが、今も聖堂内も明るくなつたような気がします。毎日祈りに始まり祈りに終わる生活を共同でしているのが神さまがいつも見守つてくださっているように感じます。勉強でいっぱい、祈ることに気持ちはゆとりができて、もう一度頑張れたこともあります。

福岡コレジオは長崎と違いますが、今も聖堂内も明るくなつたような気がします。祈りを通して、神学生や新たな召命を支えて欲しいので皆さん是非、お祈りをお願いします。